

## 第8回市民活動応援☆きらきら基金助成事業報告

11月26日（土）第8回市民活動応援☆きらきら基金助成事業を員弁コミュニティプラザで行いました。114名の方に参加していただきました。

開場には、早くから員弁コミュニティプラザに事務所があるこども活動支援センターの皆さん、デンソーのハートフルクラブの方、いなべ総合高等学校放送部の皆さんをはじめ、参加団体の方々に来ていただき、スムーズに会場設営、展示と準備していただきました。手の空いた方から、員弁地区更生保護女性会の方が朝早くから準備してくださった豚汁とおにぎりをいただきました。

定刻となり、開会冒頭に、きらきら基金運営委員会の事務局長服部さんの冥福を祈って黙とうの後、彼を偲んでメモリアル映像が流れました。その後は、いつもの流れで、小笠原代表、いなべ市長、三重県NPO班長よりご挨拶をいただきました。当日のお茶の寄付金も合わせて38の募金箱で合計99,210円ほどをいただきました。募金いただいた方たちを代表して、みずほのおかげ市場、紫陽花倶楽部、すし道場に感謝状をもらっていただきました。

いよいよ、助成事業です。今回のプレゼン団体は、1団体が急用で欠席されたため、きらきら基金運営委員会を含む10団体のみなさまに、自分たちの活動を語っていただきました。はじめて皆さんの前でプレゼンをする方もあり、緊張の時間です。聞く方も、どの団体に投票するかで決めるため集中して発表を聞いています。

その後、寄附投票を行い、ご来場いただいた皆様から100円単位で合計77,900円もの寄附投票をいただきました。その獲得寄附金額に基づいて事前に用意させていただいた150,400円のご寄附を按分し、10団体に合計228,300円を助成させていただきました。

助成額は次のとおりです。

柚井ふれあいサロン	17,500円
特定非営利活動法人太陽の家	27,200円
トライアングルハーティ	20,500円
特定非営利活動法人hareohana	25,300円
童四ツ葉会	23,000円
バルーンアートの会	39,500円
ガールスカウト三重県連盟第9団	13,400円
障がい者支援の輪のはな	23,300円
わくわくフレンズ	31,000円
市民活動応援☆きらきら基金運営委員会	7,600円(按分なし)

プレゼン団体への寄付投票の後、円卓会議が行われました。テーマは「この地域の社会貢献活動が連携するには」で、この地域の行政・企業・NPOなどのみなさんが集まって、意見交換しました。参加者は（敬称省略）下記の方でした。

三重県男女共同参画・NPO課 NPO 班長 古川明郎  
(株)デンソー大安製作所 総務部 森浩子  
(株)アサプリーホールディングス 代表取締役社長 松岡祐司  
桑名商工会議所 常議員 小笠原まき子  
市民安全部次長兼地域コミュニティ課長 松岡孝幸  
とういん市民活動支援センター運営委員会 委員長 伊藤公一  
いなべ市市民活動センター センター長 辻久好  
桑名市市民活動センター協働運営委員会 委員長 志治優美  
桑名市社会福祉協議会 次長 竹内茂  
いなべ市社会福祉協議会 地域福祉部課長 多湖朋子  
いなべ子ども活動支援センター 理事長 木下裕美子  
生ごみリサイクル思考の会 理事長 川島浩  
(進行) パートナリシップ・サポートセンター 山崎恵美子

円卓会議の委員さんからの意見からみえてきたことは、「連携するには、相手が何を求めているのか知り、それに対して自分たちが提供できるものを提示し、WINWINになる提案をする。また、信頼関係を作るために分かり合える場が必要で、そこに皆が参加することにより、連携が生まれる。」でした。

円卓会議の後、前回助成を受けた団体の皆さんの報告と、いろいろな事業を企画されている皆さんのアピールがありました。

今回報告された団体は、園芸福祉ボランティア「フラワー」&ひまわり、子ども応援ネットワーク in くわな&ヒッポファミリークラブ、放課後子ども教室ほくせい&いなべ子ども活動支援センター、多度自然育成の会&桑名三川商工会、桑名女性ネットワーク&mama すきる、子の会&紫陽花倶楽部、諸戸徳成邸の保存・活用を考える会、あ〜ちゃんので、(特)シー・ドリーム 桑ぱん、いなべわらべうたサークルあかまんま、でした。

最後に、助成金を 10 団体の皆様にもらっていただき、川島さんの挨拶で終了しました。

#### <基本データ>

参加者数	114名
ご寄附額	99,210円 38口
遣い損じハガキ	72枚 1口
団体助成	10団体 合計228,300円
円卓会議参加者	13名

主催・後援、日時場所等は、チラシをご参照ください

きらきら基金の助成金は、すべて皆様からのご寄附です。  
 ありがとうございます。  
 市民活動を応援する「ご寄附」を、どうぞお願いいたします。

カエル・こぶた&小豚の募金箱

地域のたくさんの方々の皆様から、カエル・こぶた&こぶたの募金箱を、受け入れていただきました。ありがとうございます。

地域のいろいろなお店や、お知り合いの皆様、会社内での募金など、多くの方からの「応援のお気持ち」を「ご寄附」として、助成の原資として活かさせていただきます。

ご寄附先口座 ゆうちょ銀行  
 口座名 市民活動応援☆きらきら基金  
 口座番号 00800-8-198866

ご寄附の税優遇 - 郵便口座へのお振り込み

みえきた市民活動センターは、三重県条例指定による第一号の、認定NPO法人です。指定の口座にお振り込みいただく、税金が優遇されます。

個人の場合、納税額の25%の範囲内で、ご寄附額から2000円までのいずれの額も控除が、税額控除されます。また、課税所得から控除する方法も選ぶことができます。

法人なら、一般の寄附金損金算入枠とは別に、その年度の事業所得の金額の6.25%以内を課税所得の損金に算入できます。

ご遺贈される場合は、ご寄附された金額に、相続税が課税されません。

きらきら基金のふたつの助成スタイル

団体助成

目的は、身近でがんばっておられる、いろいろな分野の、できるだけたくさんの方々の市民活動団体の皆さんに、少額でも、多くの方からの応援とご寄附をとることで、

助成当日に、ご寄附いただいた皆様からの100円単位のご寄附投票額と、その団体ごとのご寄附投票額を一定のルールで比率をだし、その比率で事前に用意した「助成資金」を按分した額とを合わせて、助成させていただきます。

桑名員弁地域にある市民活動団体で、きらきら基金運営委員会が、訪問して取材させていただき、ホームページで紹介した団体の中から、エントリーしてもらっています。

これらの団体の特徴は、団体の代表さんやキーマンの方たちが、お顔の写真を掲載して、その団体を、その方個人の信用で保証していただけることです。

パートナー事業助成

目的は、自分たちの団体内部だけで行うのではなく、他の団体・組織と協力することで、活動の範囲を広げていただき、他の方たちの視点を意識してご活動いただき、また、活動の手法や資源をより多くのところから得ていただきやすくすることです。

これまでのきらきら基金の団体助成を受けていただいた団体の中から、エントリーしてもらっています。

特徴は、他の団体・組織と協働して行う事業に、定額のとさやかな助成をさせていただくことです。

相手先の団体・組織については、きらきら基金の団体助成をうけていなくてもかまいません。また、相手先は、ボランティア団体・NPO・市民活動団体の他、企業や行政、その他の組織でもかまいません。

審査委員の皆様のご評判が、たいへん素晴らしい応援のメッセージとなっています。

市民活動応援☆きらきら基金  
 第8回助成事業

11月26日(土) 午後12時30分から午後5時  
 員弁コミュニティプラザ集會室 (いなべ市員弁町楚原)

助成金の使い方に制限はありません。次回助成事業のときに、たくさんのおみなさんの前で、「成果」の報告をしていただきます。「発表する成果に裏切られた、自由な使い道」です。



今回は、いなべ市で行います。もちろん、寄附投票できる団体助成もを行います。桑名員弁地域円卓会議では、いろいろな立場の人たちが、「この地域の社会貢献活動が連携するには」について話し合います。来年1月21日(土)にも、桑名メディアライブで助成事業を行います。どうぞ皆様、こぞって応援をお願いいたします。

主催：市民活動応援☆きらきら基金運営委員会 共催：認定特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター 特定非営利活動法人 いなべこども活動支援センター 特定非営利活動法人 生ごみリサイクル思考の会

桑名・員弁のあちこちで がんばっている  
 身近な市民活動を 応援しませんか!?

市民活動応援☆きらきら基金 第8回助成事業  
 11月26日(土) 午後12時30分～午後5時  
 員弁コミュニティプラザ2階 集會室、他  
 助成：日本郵便年賀寄附金

後援：三重県 桑名市 桑名市社会福祉協議会 いなべ市 いなべ市社会福祉協議会 東員町 東員町社会福祉協議会 木曾岬町 木曾岬町社会福祉協議会 まちのファンクラブ 桑名商工会議所 桑名三川商工会

<10:30-11:30 開場設営・展示>

員弁コミュニティプラザ 集會室 会場設営

<11:30-12:30 昼食 一階、他>

開始まで、関係者・参加者は  
 おにぎりとお汁の昼食を(員弁地区更生保護女性会さん)

<12:30-12:50 開会・ご寄附セレモニー>

ご挨拶 きらきら基金代表 小笠原まき子  
 ご来賓挨拶 いなべ市長、三重県NPO局長  
 当日の進行・寄附投票説明等  
 カエル・こぶた&小豚募金・ご寄附・未使用票等切手など

<12:50-13:50 団体助成プレゼン>

団体助成を受ける団体の方たちが、前に出て、自分たちの団体を、寄附投票される方たちにアピールします。(エントリー団体、他の展示もあります)

<プレゼン参加予定団体>

柚井ふれあいサロン  
 特定非営利活動法人大塚の家  
 トライアングルハーティ  
 特定非営利活動法人hareohana  
 富四ツ葉会  
 ぐるーぶマダム専々  
 パレオンアートの会  
 一般社団法人ガールスカウト三重県連盟第9団  
 のはな  
 わくわくフレンズ  
 市民活動応援きらきら基金運営委員会

<13:50-14:10 寄附投票・交流タイム>

団体のプレゼンや会場の展示を見て、100円単位で、応援したい団体に寄附投票します。この額で助成金額の振り分けを決定します。ぜひ、応援してくださいね。

<14:10-15:40 地域円卓会議>

テーマ「この地域の社会貢献活動が連携するには」  
 この地域の行政・企業・NPOなどのみなさんが集まって、意見交換します。

<参加予定者 敬称省略>

三重県男女共同参画・NPO課 NPO部長 吉川明郎  
 (株)デンソー大安製作所 総務部 森浩子  
 (株)アサリホールディングス 代表取締役社長 松岡祐司  
 桑名商工会議所 常議員 小笠原まき子  
 市民安全部次長兼地域コミュニティ課長 松岡孝幸  
 とういん市民活動支援センター運営委員会 委員長 伊藤公一  
 いなべ市民活動センター センター長 辻久好  
 桑名市民活動センター協議運営委員会 委員長 志治優美  
 桑名市社会福祉協議会 次長 竹内茂  
 いなべ市社会福祉協議会 地域福祉課課長 多湖明子  
 いなべこども活動支援センター 理事長 木下裕美子  
 生ごみリサイクル思考の会 理事長 川島浩  
 (進行) パートナーシップ・サポートセンター 山崎美奈子

<15:40-16:20 助成事業報告・アピールタイム>

前回助成を受けた団体の皆さん  
 いろいろな事業を企画されている皆さんなど

<16:20-17:00 感謝状贈呈・助成金授受>

助成金をお渡しすると共に、ご厚力いただいた皆様方に感謝状をお贈りします。

問合せ先 (特) みえきた市民活動センター 事務局 〒511-0088 桑名市南条町86がけ2工部ごう2内  
 Tel 0594-272700 Fax 0594-272733 E-mail miekita@mie-kita.gr.jp http://mie-kita.gr.jp



円卓会議ファシリテーショングラフィック

